

コア検診車「コアロボ RX-K」 ～コア4KRGB・X線画像撮影システム～

(株)STORY 代表 原口 強
h@story-ujv.com 090-3465-5511



自動撮影・高品質・省力化



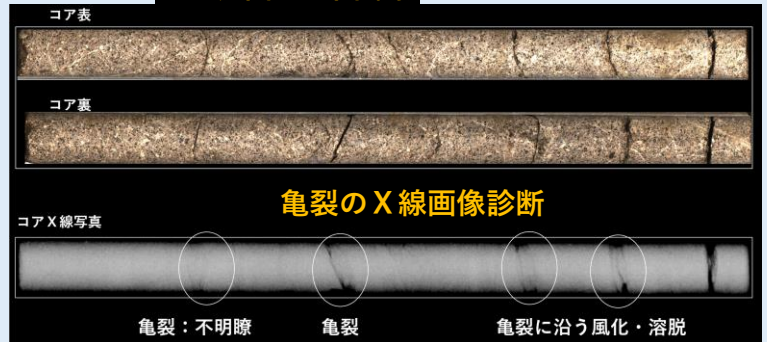
4K写真



岩盤ボーリング：4KRGB・X線画像

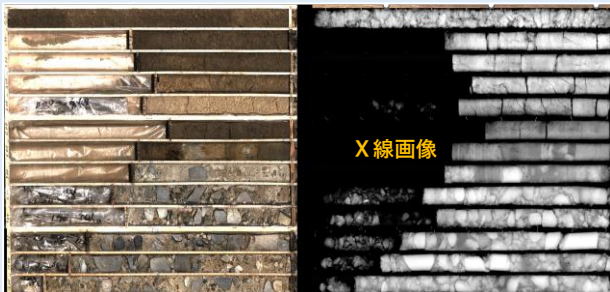


コア裏面の両面撮影

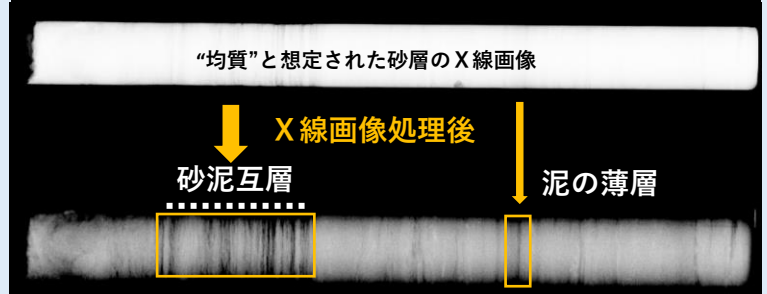


亀裂のX線画像診断

土質ボーリング：標準貫入試験併用

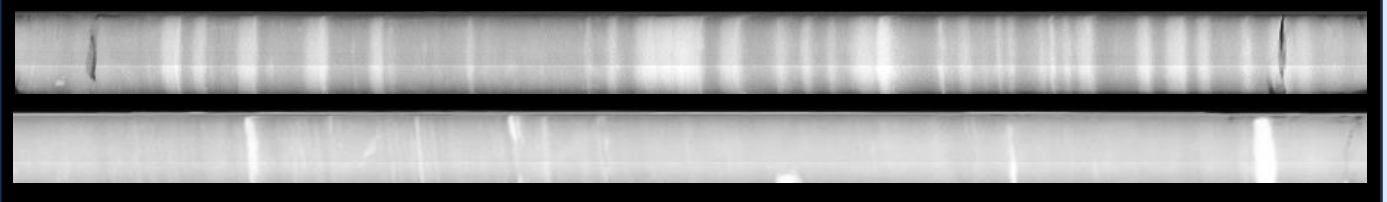


凍結砂層の内部構造：サンプラー内部の力学試験前の画像処理前後のX線画像



軟弱層 (N=1~3) の堆積構造のX線写真可視化

* 阿蘇谷の未固結湖成層



コア画像ビューワ「ST-Viewer」

～ボーリングコアのDX化～

STORY
UNIVERSITY JOINT VENTURE

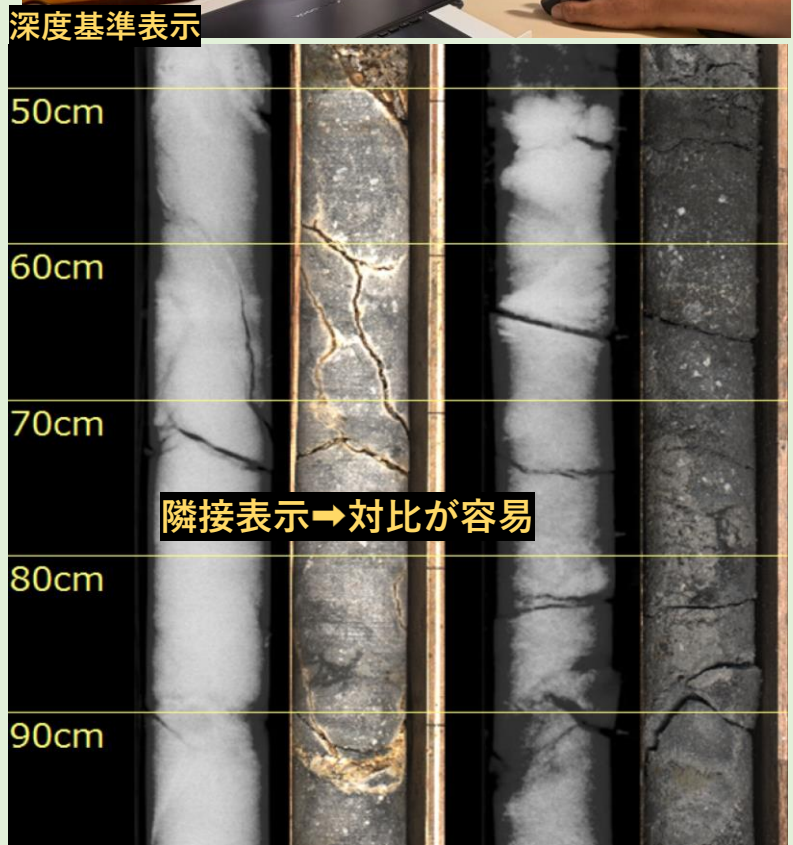
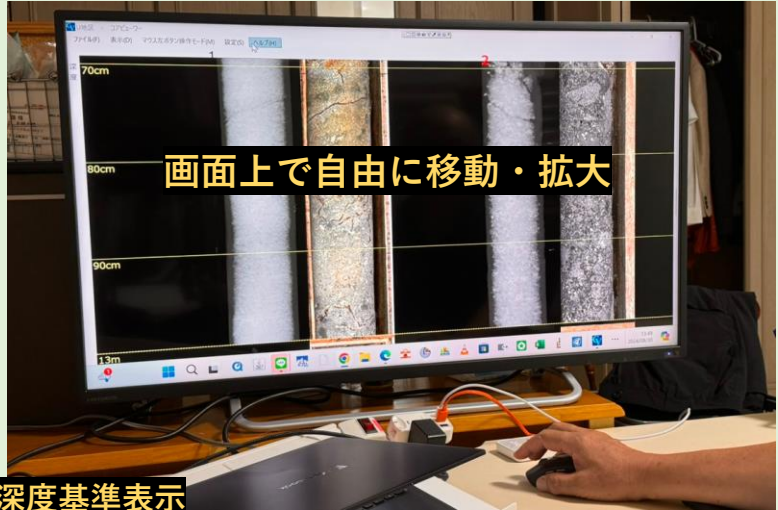
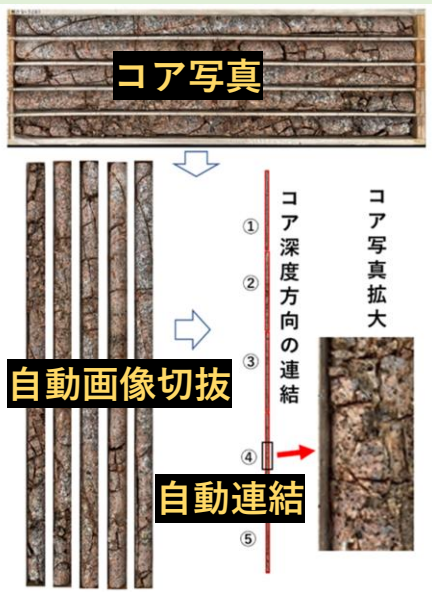
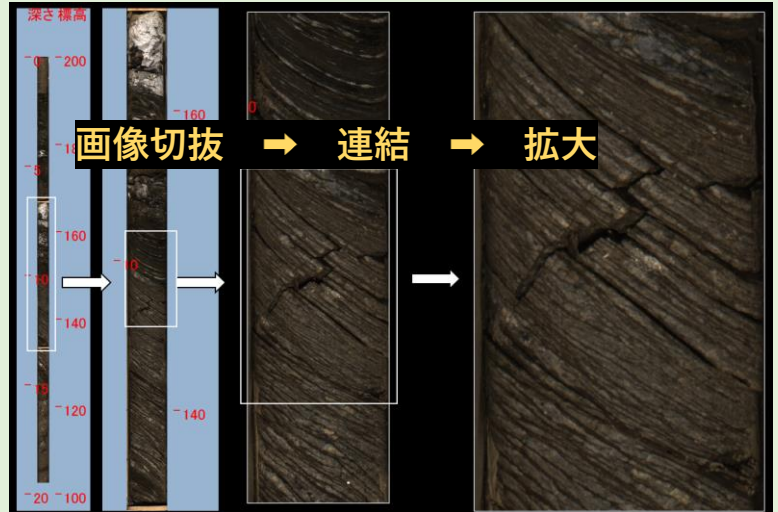


(株)STORY 代表 原口 強

h@story-ujv.com 090-3465-5511

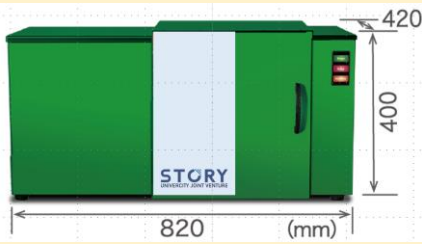
システムの概要・特徴

- ① コア画像を自由表示可能なシステム
- ② 自分のPCにコア画像を取込
- ③ コア写真画像からコア画像を自動切抜
- ④ X線画像も同様に自動切抜
- ⑤ 掘削方向に自動連結・表示
- ⑥ 深度別・標高別の表示
- ⑦ コアの拡大・縮小表示が容易
- ⑧ 複数コアを画面上で移動させ隣接表示
- ⑨ 選択コア画像を隣接表示→対比が容易
- ⑩ 画面上で診断結果を書込み表示



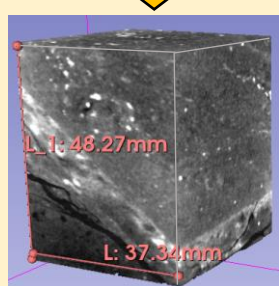
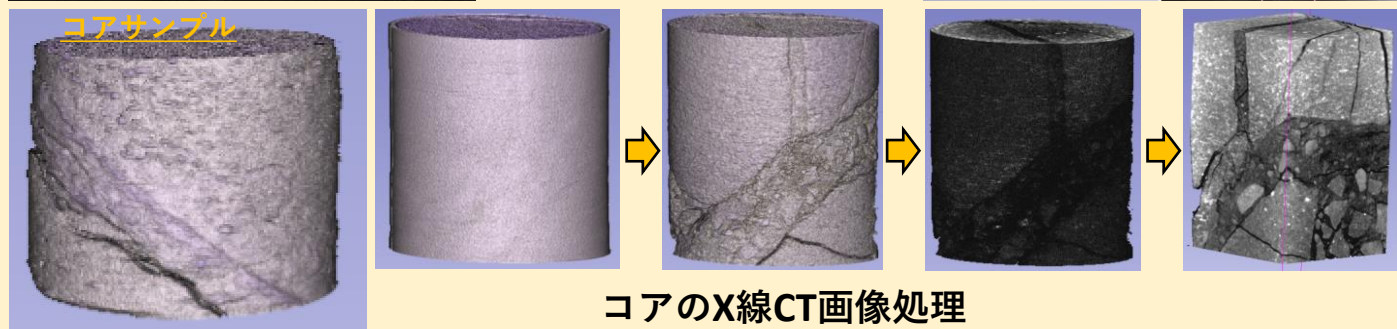
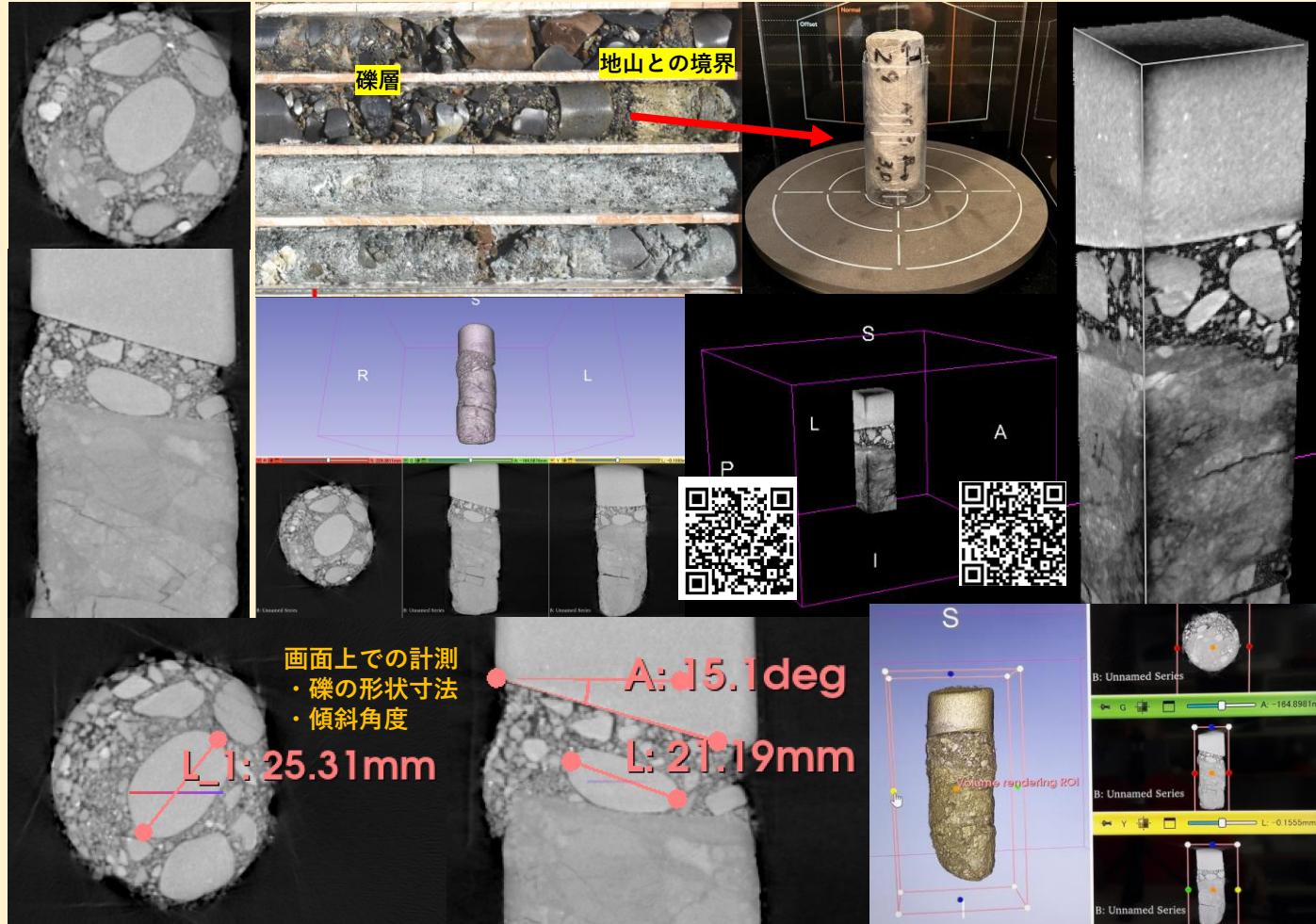
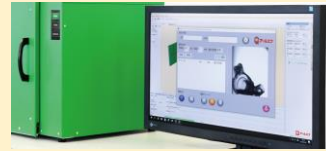
コアのX線CT画像撮影

- ◆ 非破壊・3D可視化
- ◆ 迅速



専用PCで撮影条件を入力し撮影
3Dは約400枚撮影

- ◆ 最大分解能 0.125mm
- ◆ 搭載可能サイズ $\phi 300 \times H320\text{mm}$
- ◆ ターンテーブル耐荷重：約10kg



画像処理で矩形処理

